

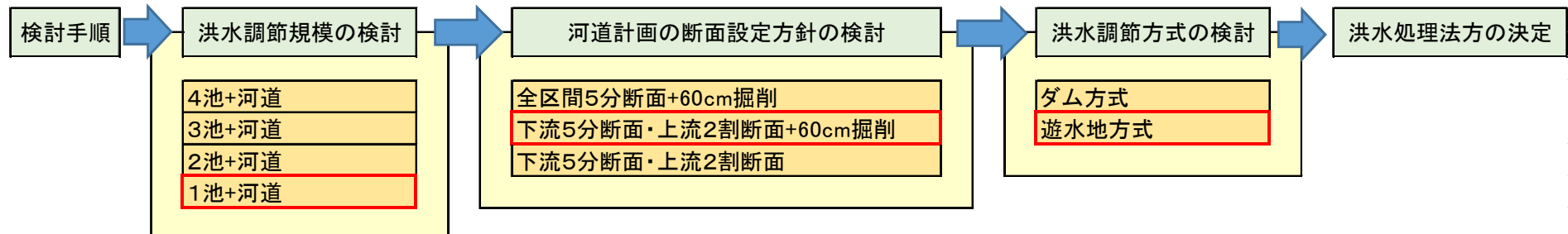
# 北谷津川基本計画概要

## 1. 整備方針

北谷津川は上流では台地間の谷津を、下流では農地間を流れる自然環境豊かな河川であり、既存自然環境に配慮しつつ、下流県管理河川である二級河川海老川と整合を図った整備を行います。

## 2. 洪水処理方法の検討

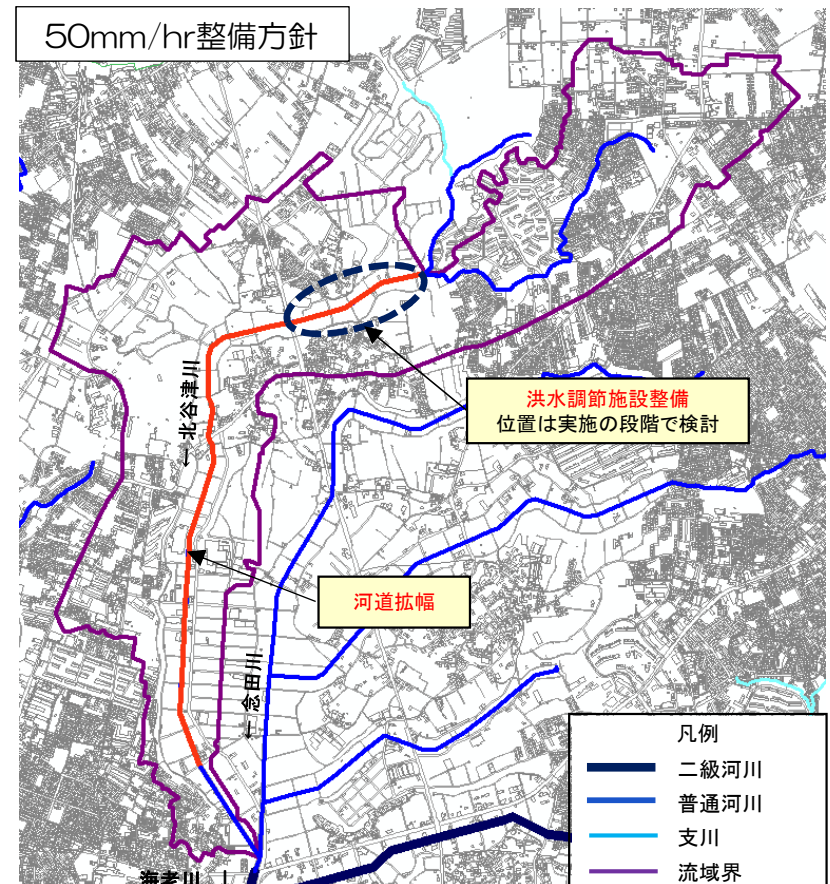
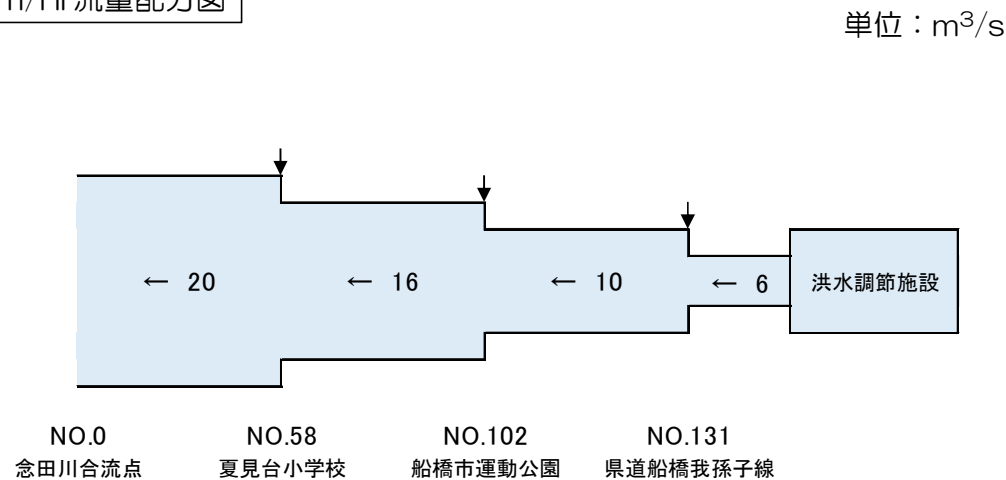
洪水の処理方法については、河道整備と洪水調節施設の最適な組み合わせを検討したうえで決定しました。



## 3. 河川整備の基本方針

決定した洪水処理方法を基に流量計算等を行い、50mm/hrに対応した河川整備の基本方針を決定しました。なお、現在整備中の二級河川区間が完了するまでは、河川用地幅員内で30mm/hr対応の河道整備を進めていきます。

50mm/hr流量配分図



#### 4. 河川環境整備

後背地の環境に配慮した2割もしくは5分の法勾配とし、自然な河岸とするとともに、生物の多様な生息、生育環境の形成に寄与する水際部の植生が自然に回復する環境を整備します。

#### 5. 流域対策の策定

平成25年度に策定した「船橋市河川全体計画」に位置づけた10mm/hrの流域対策目標に対して、流域内の学校、公園および道路等の公共施設に対し、貯留施設で約8.8mm/hr、浸透施設で約1.2mm/hrの合計で約10mm/hr相当を想定し計画に位置づけました。

流域対策一覧

施設種別	対策メニュー	貯留量 m <sup>3</sup>	貯留 対策量 (mm/hr)	浸透 対策量 (mm/hr)	対策量 計 (mm/hr)
学 校	既存	1,423	0.21	0.03	0.24
	新設	5,156	0.68		0.68
	新設 (オフサイト)	21,843	3.49		3.49
公園等	既存	794	0.17	0.01	0.18
	新設	14,465	3.11		3.11
道 路	既存				
	新設			1.13	1.13
公民館等 公共施設	既存			0.01	0.01
	新設	4,446	0.59		0.59
調整池	既存	5,084	0.61		0.61
	新設				
小 計	既存	7,301	0.99	0.05	1.04
	新設	45,910	7.87	1.13	9.00
合計		53,211	8.86	1.18	10.04

整備イメージ



流域対策候補施設

